

①CBT化後の航空従事者等の学科試験 申請・受験の手引き(概要)

2024年度
航空局 乗員政策室

	CBT化される資格		CBT化 されない資格
	個人予約	団体予約希望	
概要	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> ① CBT化後の航空従事者等の学科試験申請・受験の手引き(概要) ※本資料 </div>		
会場予約 (対CBT事業者)	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ② 個人予約の方法 について </div>	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ③ 団体予約の方法 について </div>	会場予約不要
当局申請 (対地方局・国交省)	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ④ 当局への受験申請方法について </div>		<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ⑥ CBT化されない 資格の受験方法・ 合格通知方法 について </div>
受験	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ⑤ CBT化される試験の受験方法・ 合格通知方法について </div>		

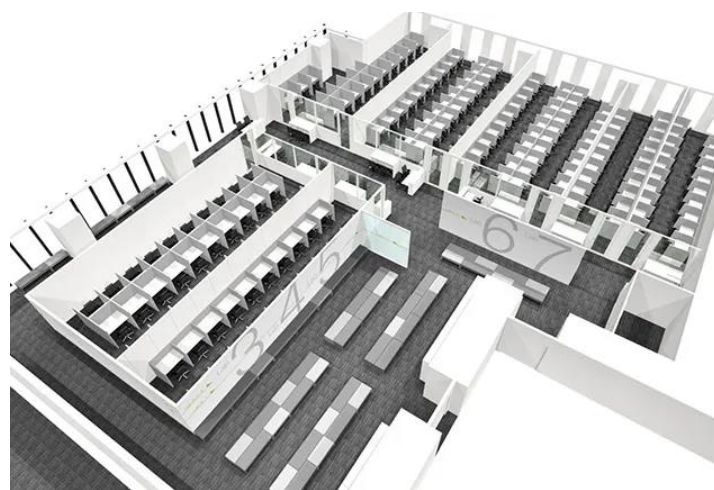
- 2023年11月期以降、航空従事者の学科試験※が集団での筆記試験方式からCBT（Computer Based Testing）方式に変更になりました。

※実地試験の申請方法は従前のとおりです。

- CBT方式とは、定められた期間（10日間程度）・定められた会場の中から受験者が都合に合わせて会場予約を行い、会場のPCで受験する試験方式です。
- CBT化により試験日程の柔軟な選択等による受験機会の増加が見込まれますが、申請の手続きに変更点があります。



試験会場の様子



試験会場の全体図

出典：プロメトリック株式会社HPより

試験会場の拡大

- 全国にある試験会場で受験可能
個別ブースによる会場で、感染対策を確保

受験機会の増加

- 受験者自身で受験日を選択可能
- 災害時の対応が迅速かつ容易
(例: 台風や地震などで急遽受験ができなくなった場合も比較的短期間で振替受験が可能。)

複数資格の同時受験

- 同一試験期に複数資格(例: 事業用操縦士と計器飛行証明)の同時受験が可能

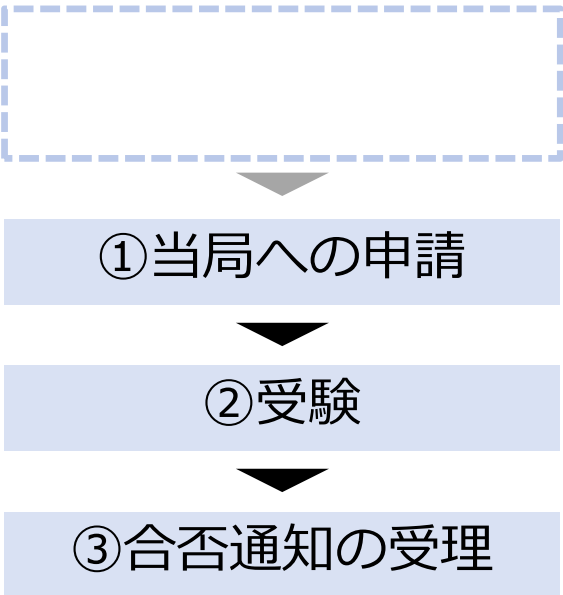
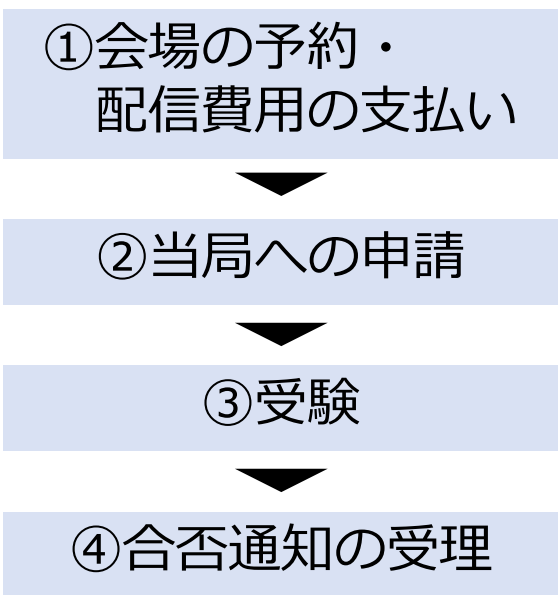
採点の効率化

- 試験終了後に合否(速報)が判明
※結果速報はあくまでも速報であり、正式な結果ではありません。

- ・ 一定以上の受験者が見込まれる試験は基本的にCBT化を実施。
- ・ CBT化されない資格は、年2回、当局で指定した日時に国土交通省本省（東京）での受験を行う予定。
※ CBT化されない資格の受験方法等については、「6.CBT化されない試験の申請・受験・合格通知方法について」を参照。

	CBT化される資格(年6回・各CBT会場受験)	CBT化されない資格(年2回・本省受験)
ATPL	飛行機、回転翼航空機	飛行船
MPL	○	
CPL	飛行機、回転翼航空機、滑空機(右記を除く)	滑空機(外切による法規の英文受験時)、飛行船
PPL	飛行機、回転翼航空機、滑空機(右記を除く)	滑空機(外切による法規の英文受験時)、飛行船
一等航空士		○
二等航空士		○
航空機関士		○
航空通信士	○	
運航管理者	○(右記を除く)	(外切による法規の英文受験時)
一等航空整備士	飛行機(右記を除く)、回転翼航空機(右記を除く)	飛行機(英文受験時のみ)、回転翼(英文受験時のみ)
二等航空整備士	飛行機、回転翼航空機、滑空機	飛行船
一等航空運航整備士	飛行機、回転翼航空機	
二等航空運航整備士	飛行機、回転翼航空機、滑空機	飛行船
航空工場整備士	機体構造関係、機体装備品関係、タービン発動機関係、計器関係、電子装飾品関係、電気装備品関係、無線通信機器関係	ピストン発動機関係、プロペラ関係
英語能力証明	○	
計器飛行証明	○	
操縦教育証明	○(右記を除く)	(外切により操縦教育一般の英文受験時)

CBT化前後で変わること

	CBT化 前	CBT化 後
受験回数	年2回～6回 ※資格等によって異なる	全資格 年6回 ※CBT化されない資格は除く
試験時期	・奇数月に実施 ・各回1日～2日	・6月～3月の間 ・試験期間は毎回10日間程度
試験会場	全国で2～8会場 ※試験期によって異なる	毎回 全国で約140会場 ※各都道府県に1つ以上 ※本年度については英証も全ての会場で受験可能
手順フロー	 <pre>graph TD; A[] -.-> B[①当局への申請]; B --> C[②受験]; C --> D[③合否通知の受理];</pre>	 <pre>graph TD; A[①会場の予約・配信費用の支払い] --> B[②当局への申請]; B --> C[③受験]; C --> D[④合否通知の受理];</pre>
受験料	5,600円	7,800円～

- 1年間で、全6回の試験を実施
- 1期ごとに10日程度の日程から受験者が希望日・希望会場を選択して予約・申請を実施。

<試験日程>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受験可能期間	 準備期間 ※受験申請やシステム構築等に要する期間		 第1回 (6月上旬~6月中旬)	 第2回 (7月中旬~7月下旬)	 第3回 (9月中旬~9月下旬)			 第4回 (11月中旬~11月下旬)		 第5回 (1月中旬~1月下旬)		 第6回 (3月上旬~3月中旬)

- 全国で140程度の会場※において受験可能(1都道府県1会場以上)。
※2024/4時点のものであり、試験期間において若干の変動の可能性があります。
 また、試験会場によって、開催頻度が異なるため、試験期間に開催していない会場が出てくる可能性があります。
- 具体的な開催状況については下記を参照。
<https://www.prometric-jp.com/examinee/schedule/>

【各都道府県での最大開催会場数(予定)】

北海道	9	埼玉県	7	岐阜県	2	鳥取県	2	佐賀県	1
青森県	3	千葉県	5	静岡県	3	島根県	3	長崎県	2
岩手県	3	東京都	10	愛知県	4	岡山県	3	熊本県	1
宮城県	3	神奈川県	6	三重県	2	広島県	2	大分県	1
秋田県	2	新潟県	3	滋賀県	2	山口県	3	宮崎県	2
山形県	2	富山県	2	京都府	4	徳島県	1	鹿児島県	2
福島県	4	石川県	2	大阪府	8	香川県	1	沖縄県	1
茨城県	2	福井県	1	兵庫県	4	愛媛県	2		
栃木県	2	山梨県	2	奈良県	1	高知県	1		
群馬県	2	長野県	4	和歌山県	2	福岡県	6	全国(計)	140

- 2023/11以降、CBT化に伴い、試験時間及び難易度の適正化を行い、一部科目について試験時間(一部試験においては問題数含む)を縮小。

◆操縦

※試験問題数を25問から20問に変更。

資格	科目	～2023年9月	2023年11月～
ATPL	航法	120分	40分(※)
	法規	40分	40分
	気象	60分	40分
	工学	60分	40分
	通信	40分	40分
CPL	航法	60分(滑40分)	40分
	法規	40分	40分
	気象	40分	40分
	工学	40分	40分
	通信	40分	40分
PPL	航法	60分(滑40分)	40分
	法規	40分	40分
	気象	40分	40分
	工学	40分	40分
	通信	40分	40分
航空通信士	構造	40分	20分
	航法	40分	40分
	法規	40分	40分
	気象	40分	40分
	通信	40分	40分
運管	航法	120分	40分
	法規	40分	40分
	気象	60分	40分
	工学	60分	40分
	通信	40分	40分
	施設	40分	20分
計証		120分	40分
教証		120分	80分
英証		60分	40分

◆整備

資格	科目	～2023年9月	2023年11月～
一整	法規	40分	40分
	機体	90分	80分
	発動機	90分	80分
	装備品	90分	80分
二整	法規	40分	40分
	機体	60分	60分
	発動機	60分	60分
	装備品	60分	60分
一運整	法規	40分	40分
	機体	60分	60分
	発動機	50分	50分
二運整	法規	40分	40分
	機体	60分	60分
	発動機	50分	50分
航空工場整備士	法規	40分	40分
	工学	60分	60分
	専門	90分	70分

【試験日程・実施科目等について】

※HP公開済み、当局への団体申請は地方局の運用(事務連絡等)に従ってご提出ください。

○2024年度第1回日程

CBT会場予約期間 : 4/22(月)～5/21(火)
当局への申請受付日(消印有効) : 5/13(月)～5/21(火)
試験期間 : 6/1(土)～6/10(月)

○2024年度第2回日程

CBT会場予約期間 : 6/17(月)～7/10(水)
当局への申請受付日(消印有効) : 7/2(火)～7/10(水)
試験期間 : 7/22(月)～7/31(水)

○2024年度第3回日程

CBT会場予約期間 : 8/6(火)～9/3(火)
当局への申請受付日(消印有効) : 8/26(月)～9/3(火)
試験期間 : 9/14(土)～9/25(水)

【試験日程・実施科目等について】

※HP公開済み、当局への団体申請は地方局の運用(事務連絡等)に従ってご提出ください。

○2024年度第4回日程

CBT会場予約期間 : 10/1(火)～10/25(金)
当局への申請受付日(消印有効) : 10/17(木)～10/25(金)
試験期間 : 11/8(金)～11/17(日)

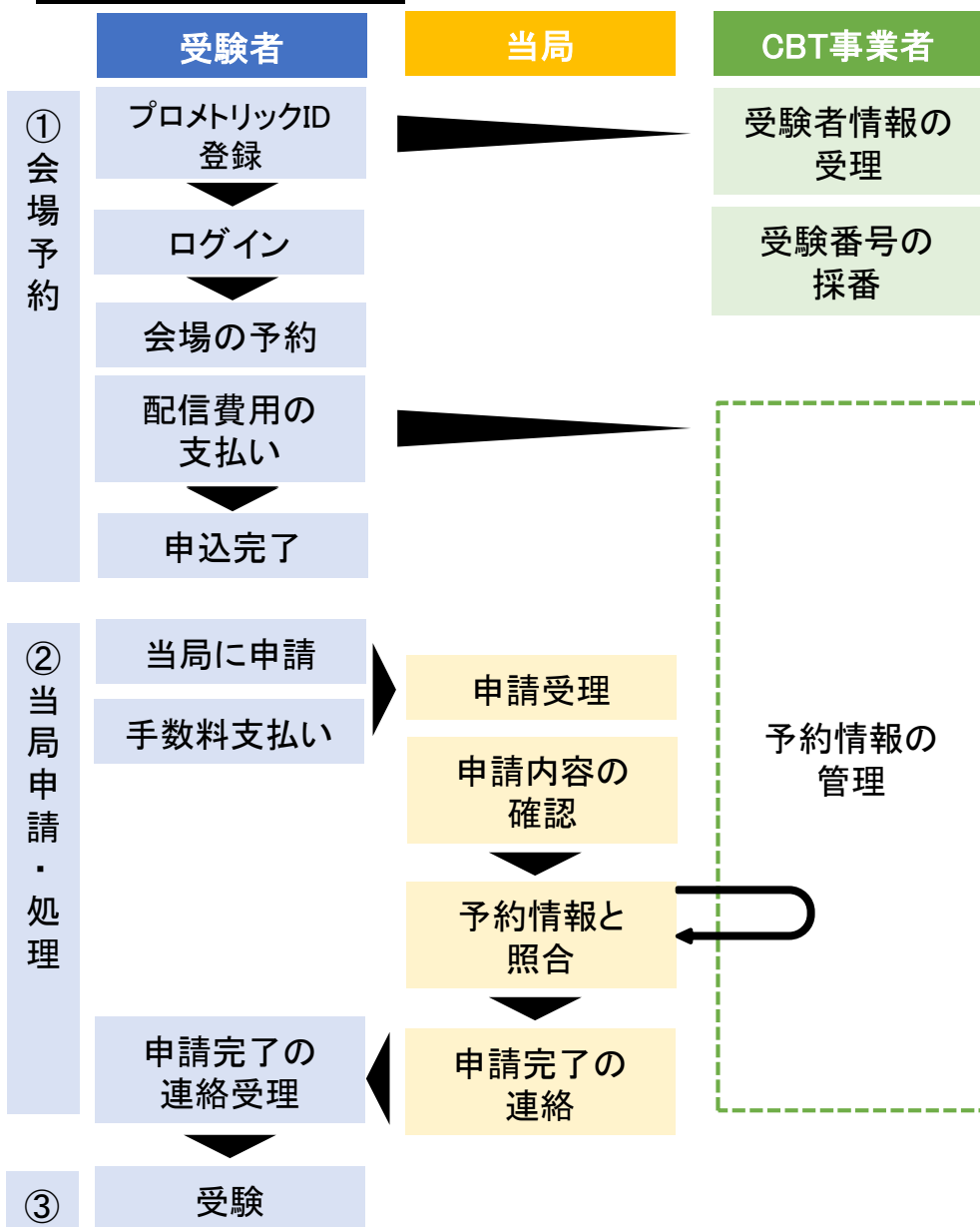
○2024年度第5回日程

CBT会場予約期間 : 11/22(金)～12/18(水)
当局への申請受付日(消印有効) : 12/10(火)～12/18(水)
試験期間 : 1/8(水)～1/18(土)

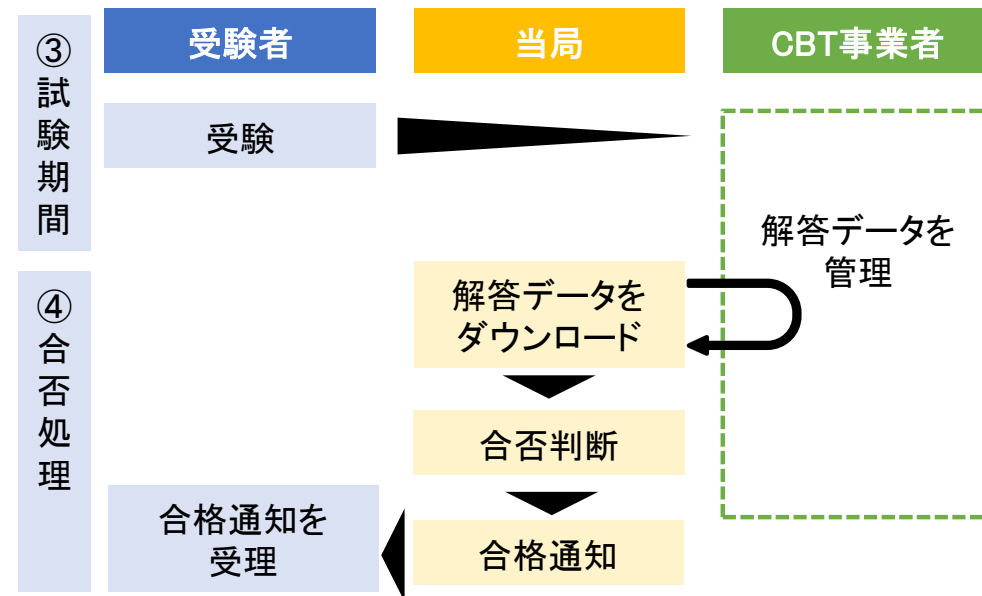
○2024年度第6回日程

CBT会場予約期間 : 1/23(木)～2/18(火)
当局への申請受付日(消印有効) : 2/7(金)～2/18(火)
試験期間 : 3/3(月)～3/12(水)

申請～受験



受験～合格通知



① CBT事業者への会場の予約と
② 地方局への19号様式の提出
の両方が必要です！

	CBT化される資格		CBT化 されない資格
	個人予約	団体予約希望	
概要	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> ① CBT化後の航空従事者等の学科試験申請・受験の手引き(概要) ※本資料 </div>		
会場予約 (対CBT事業者)	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ② 個人予約の方法 について </div>	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ③ 団体予約の方法 について </div>	会場予約不要
当局申請 (対地方局・国交省)	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ④ 当局への受験申請方法について </div>		<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ⑥ CBT化されない 資格の受験方法・ 合格通知方法 について </div>
受験	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> ⑤ CBT化される試験の受験方法・ 合格通知方法について </div>		